



栃木県立馬頭高等学校



校門からの風景（4月）

所在地 〒324 -0613 那須郡那珂川町馬頭1299-2
電話 0287-92-2009
F A X 0287-92-5749
U R L <http://www.tochigi-edu.ed.jp/bato/nc2/>
創立 昭和21年
課程 全日制課程
設置学科 普通科 水産科
生徒数 244名(男子171名 女子73名)(令和3年5月1日現在)
利用交通機関 (JR) 烏山駅より(バス) 40分
氏家駅より(バス) 50分
(「馬頭高校前」下車)

I 学校の概要

1 沿革

本校は昭和21年4月に栃木県立馬頭農学校として開校しました。昭和38年に普通科の生徒募集を開始、昭和47年4月に水産科が設置されました。平成30年より単位制を導入するとともに、地域と協働して魅力ある学校づくりを進めるコミュニティスクールになりました。現在、学年で普通科2クラス、水産科1クラスの全日制的の高等学校です。

本校の水産科は全国で唯一、内陸に設置されている水産に関する学科です。これまで休耕田を利用した「ホンモロコ」の養殖、「ナマズ」「チョウザメ」の養殖、「ウナギ」の孵化、「キャビア」の生産等、多くの研究成果をあげてきました。また、それ以外の研究も日本学生科学賞や水産学会等で成果を発表し、高評価を得ています。平成10年には秋篠宮殿下、妃殿下にご来校頂きました。

主な施設としては、普通教室棟、特別教室棟、体育館、講堂、格技場、プール、水産科実習場、第一運動場、第二運動場、テニスコート、図書館、パソコン室などがあり、大変充実しています。

2 制服



冬制服



夏制服

3 学校教育目標

健康で個性豊かな人格を養い、よりよい社会をつくる人材を育成します。

4 目指す学校像

- 地域や社会の変化に柔軟に対応できるように、自ら学び、自ら考え、自己の生き方を主体的に選択できる生徒を育む学校
- 一人一人にきめ細かな指導を行い、地域や社会に出て通用する基礎的な学力と体力を養う学校
- 恵まれた自然環境や地域との交流をとoshi、豊かな情操と福祉の心を養う学校
- 地域と連携したキャリア教育のもと、勤労を尊重する態度を養う学校

5 募集する生徒像

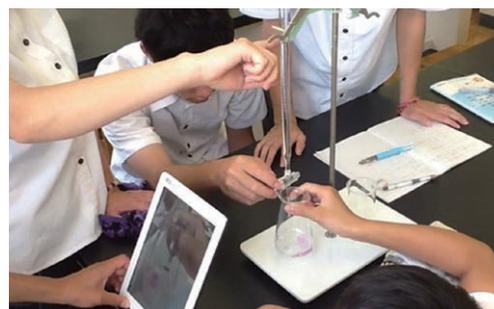
本校を強く希望する生徒で、本校の教育目標、目指す学校像を理解し、次の(1)から(3)までの全てに該当する生徒

- (1) 学習や部活動、資格取得などに前向きな姿勢で取り組む生徒
- (2) 地域の自然や文化を愛し、地域社会の発展に貢献する意欲のある生徒
- (3) 水産及び関係産業の担い手を目指している生徒(水産科のみ)

II 学校、学科、コース、教育課程等の特色

平成24年度から3年間、栃木県未来創造推進事業の指定を受けて、サイエンスドリームプロジェクト(理数教育の充実に係る取組)の一環として情報機器を導入、充実させました。情報端末を利用した生徒の発表や資料の提示など個々の生徒がより一層わかりやすい授業を実践しています。

また、義務教育段階での学習のつまづきを発見し、基礎学力を充実させるために「学びなおし」を実施しています。定期テストの前には放課後を活用しての学習会、進学希望の生徒には教科毎に「勉強会」を通年で行っています。



タブレットPCを使った授業風景

【普通科】

校訓である「向学」、「礼儀」、「勤労」を重んじ、普通科では生徒の個性と創造力を伸長するために英語、数学において習熟度別学習やチームティーチングを実施しています。また、2・3学年で週4時間は普通科のみの選択、週2時間は水産科と自由に選択できる科目があります。選択した科目により、資格の取得も可能です。

※2年普通科選択a…8科目、自由選択b…6科目の中からそれぞれ1科目を選択。

※3年普通科選択c…10科目、自由選択d…8科目の中からそれぞれ1科目を選択。

【水産科】

水産科は全国唯一の内陸における水産専門学科として、淡水魚を素材とした養殖、食品、環境の専門的な学習ができます。2・3学年で週2時間は普通科と自由に選択できる科目があります。選択した科目により、資格の取得も可能です。

※2年自由選択b…6科目の中から1科目を選択。 ※3年自由選択d…8科目の中から1科目を選択。

他県の水産高校と連携した海洋実習やカヌー実習、さらには県の水産試験場の協力を得た採卵実習など校外学習も充実しています。近年では天然記念物の「ミヤコタナゴ」やその産卵母貝である「イシガイ」類の保護活動を行っており、環境省からも高い評価を受けています。

III 進路状況 (令和2年度)

本校生徒の進路希望は学年により多少の増減がありますが進学希望が約35%、就職希望者が約65%です。1年生入学後に行われる「進路希望調査」や個別懇談、LHRで行われるきめ細かい進路ガイダンス、また2年生の普通科・水産科全員が参加するインターンシップ等を通じて、生徒は自己を見つめ、進路を考えていきます。

1 主な進学先

【4年制大学】

福山大学 新潟食料農業大学 作新学院大学 文星芸術大学

【大学校等】

栃木県立県央産業技術専門学校

国立清海海上技術短期大学校

栃木県農業大学校

愛媛県立宇和島水産高等学校専攻科

【短期大学】

作新学院女子短期大学部

【専門学校】

国際看護介護保育 国際ペット総合
宇都宮ビジネス電子 国際自動車・ビューティ
総合ヒューマンアカデミーフィッシングカレッジ

さくら総合
埼玉動物海洋

福島医療
栃木県美容

2 主な就職先

東洋エレメント工業 住友金属鉱山シポレックス
日産自動車 ジーテクト
吉野工業所 勝田屋記念会館
大徳食品 ダイセキMCR
町田建塗工業 丸永製菓
日光総業 自衛官

関東フーズ
オータニ
サッポロ製麺
谷藤水産
ヨークベニマル

オカモト
敬愛会
壮関
中村技研
美光会

IV 特別活動等の紹介

【主な学校行事等】

古館祭（学校祭） 強歩大会 球技大会 修学旅行 芸術鑑賞会（隔年） 1日旅行
カヌー実習 幼稚園交流会 河川・磯調査 水産科感謝祭など



球技大会



カヌー実習

【部活動等】

(運動部) バレーボール部
アーチェリー部
卓球部

バスケットボール部
レスリング部
アウトドア・ライフ部

硬式テニス部
サッカー部

(文化部) 美術部
水産科学研究部

文芸・ボランティア部
手芸・茶華道部

吹奏楽部

本校のアーチェリー部は、昭和54年の部発足以来各種大会に出場し、関東大会や全国大会における団体及び個人戦での優勝をはじめ、全米選手権やジュニア世界選手権など海外の試合にも出場し優勝するなどの活躍をみせています。

また、レスリング部は関東大会、全日本グレコローマン選手権に毎年のように出場しています。インターハイ、世界大会出場を目指し、高校生からレスリングを始めた部員たちが中心に頑張っています。

V 特色選抜について

1 定員の割合

- 普通科 20%程度
水産科 30%程度

2 出願するための資格要件

基本的な生活習慣及び基礎学力がしっかりと身に付いており、入学後も生活態度等が他の生徒の模範となり、次の志願する科の要件（1）から（3）までのいずれかに該当する者

【普通科】

- （1）進路に対する意識が高く、入学後も意欲的に取り組むことができる者
- （2）本校において地域について学び、卒業後も地域に貢献しようとする意欲がある者
- （3）部活動や生徒会活動、地域のボランティア活動などに積極的に取り組み、入学後も継続する意志のある者

【水産科】

- （1）水産に関する興味・関心が強く、意欲的に研究活動に取り組める者
- （2）水産に関する産業への従事または上級学校への進学を希望している者
- （3）水産に関する興味・関心を持つとともに、部活動や生徒会活動、地域のボランティア活動などに積極的に取り組み、入学後も継続する意志のある者

3 選抜の方法

選抜方法	内 容
面 接	個人面接 時間10分程度
作 文	時間30分 字数400～600字

4 その他、特記事項

- 本校水産科は、全国唯一、内陸の水産学科であり、淡水魚の専門的な学習をすることができます。
- 本校水産科は、全国からの志願者を募集します。（一般選抜も同様）

5 選抜の手順等

【資料の取扱い】

- 1 志願理由書は、調査書とともに資格要件の確認及び面接時の参考資料に用いる。
- 2 調査書の「各教科の学習の記録」（第1学年～第3学年）の評定（選択教科を除く）を合計する。（135点満点）
- 3 調査書の点数化されない部分については、資格要件に該当するものを評価する。特に、「特別活動の記録」「行動の記録」は段階評価を行う。
- 4 面接及び作文は、段階評価を行う。

【選抜の手順】

次の各段階の審議に該当する受検者について順に、調査書の点数化されない部分の内容（特に「行動の記録」を重視）を考慮して総合的に選抜する。

第1次審議

【資料の取扱い】の2で点数化された部分の合計点数の順位が特色選抜の募集定員の80%以内にある者（ただし受検者が定員に満たない場合は、受検者の80%以内にある者）で、面接・作文の評価や資格要件に該当する事項が優秀または良好であると認められた者を合格内定とする。

第2次審議

第1次審議において合格内定となった者を除いた全ての受検者について、全ての検査結果を総合的に判断して、合格内定者を選抜する。